

公 表 日

令和 3年10月 7日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	牛津川山崎排水機場外改築工事にかかる技術協力業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	
契約業者名	飛島建設（株）
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区渡辺通5-14-12
契 約 金 額	5,500,000円（税込み）
予 定 価 格	5,511,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり （※随意契約理由書を添付すること。）
業 務 場 所	佐賀県小城市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 3年10月 8日
履行期間（至）	令和 3年12月10日
備考	入札情報サービス（PPI） （ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

随 意 契 約 理 由 書

1. 件 名 牛津川山崎排水機場外改築工事にかかる技術協力業務
2. 履 行 場 所 武雄河川事務所
3. 随意契約の相手方 名 称 飛島建設株式会社 九州支店
住 所 福岡市中央区渡辺通五丁目 1 4 番 1 2 号
電 話 0 9 2 - 7 7 1 - 3 5 6 2
4. 随意契約適用法令 会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令 1 0 2 条の 4 第 3 号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

1) 当該業務の目的

排水機場及び水門基礎は鋼管杭 (L=10m ~ 13m) による杭基礎を計画しているが、支持層の不陸及び地質内に砂礫の分布が想定され、杭の高止り及び貫入不足の対策が必要となる。また、杭施工時等軟弱地盤上で施工性を確保できる施工計画が求められる。

以上のことから、効率的な設計・施工には施工者独自の高度な技術が必要であることから、技術提案・交渉方式の技術協力・施工タイプを適用し、排水機場基礎施工に関する技術提案を求める。

2) 当該業務の内容 (技術提案)

排水機場詳細設計

排水機場 47.4m × 32.2m (コンクリート約 4,000m³)

基礎工 鋼管杭 φ 600 N=176 本 (L=10.0m ~ 11.0m)

水門 B13.0m × H3.40m × 1 門

基礎工 鋼管杭 φ 600 N=228 本 (L=12.0m ~ 13.0m)

3) 随意契約に付する理由

本業務は、牛津川山崎排水機場外改築工事にかかる技術協力業務である。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な技術力を備えていると判断され、「施工性」「経済性」「実現性」等に対する技術提案において、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算および会計令 1 0 2 条の 4 第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(随意契約理由書作成者)

河川部 河川工事課長